



## 新年おめでとうございます

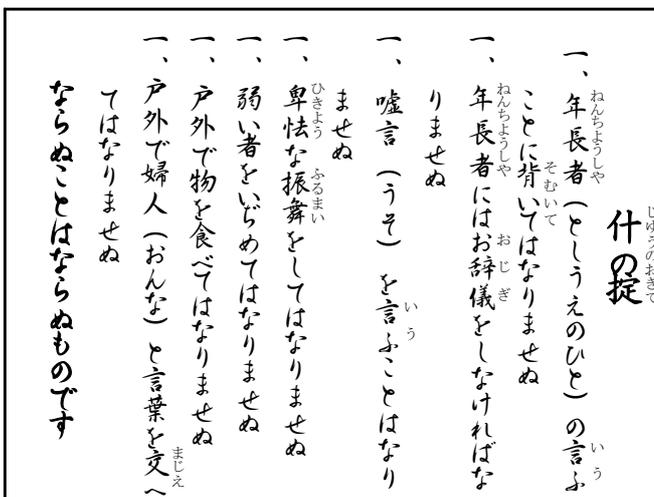
いよいよ、平成25年がスタートしました。ひとりひとりが今年の活躍を誓っていることでしょうか。人生の節目に自分自身を戒め、奮い立たせ大きく成長して下さい。

さて、TVではNHKの大河ドラマ「八重の桜」がスタートしました。昨年の「平清盛」は視聴率が過去最低だったとのこと、私は結構好きだったのですが厳しいものですね。当然、NHKの新作にかける意気込みは並々ならぬものがあるのでしょうか。舞台は会津若松藩いまの福島県です。東日本大震災で今なお避難生活を余儀なくされている人々がたくさんいらっしゃる福島県の応援の意味もあるのでしょうか。主人公は新島八重さんで同志社大学を創設した新島襄の奥様です。女性の社会進出が盛んになっている昨今の情勢にあつていのでしょうか。大いに期待しています。

さて、「八重の桜」のなかで「什の掟」というのが登場します。(右表)

六歳から九歳までの藩士の子どもたちが十人前後でグループをつくり、その中で一番年長者が什長(リーダー)となります。毎日順番に仲間の家に集まり、什長が「お話」をひとつひとつみんなに聞かせます。すべての話が終わると、昨日から今日にかけて「お話」に背いた者がいなかったかどうかの反省会を行ったそうです。

掟の中には現在の考え方に合わないものもありますが、なるほどと感心させられてしまいました。幼少の頃から、理屈抜きで「してはならないこと」を教えられることは大切で、子どもであろうが大人であろうが「ならぬことはならぬものです」と一本筋の通った生き方をすることは、窮屈でしょうがきっと他人から信頼される人間に成長するでしょう。



## 第三十期新執行部認証式

一年学年代表	白濱 美優
一年書記	松本 梨瑚
一年副会長	篠田 凌太
風紀委員長	角田 直哉
図書委員長	平良 愛結斗
体育委員長	山脇 一輝
保健委員長	小川 璃久
文化委員長	藤村 みなみ
美化委員長	戸高 菜々子
二年学年代表	豊島 祐歌
書記	川西 美月
副会長	岡本 祐奈
会長	小久保 藤正

一月七日新生徒会が認証されました。新しい常陽中学校の代表です。これからの常陽中学校をつくっていくメンバーです。ただし、何でも執行部に任せとけばいいのではなく、みんなの協力がなければ働いてもらえません。全員でバックアップして下さい。

旧生徒会執行部の皆さん、一年間ご苦勞様でした。今後の活躍に期待しています。

## 箱根駅伝

本校卒業生の広川倅暉君(平成21年3月卒業)が1月2日(水)箱根駅伝往路の四区(平塚~小田原間18.5km)を走りました。広川君は常陽中学校を卒業後、市立尼崎高等学校へ進学し、現在は國學院大學の一年生です。

なお、常陽中学校一年生の時の担任は生徒指導の徳山先生で、國學院大學の陸上部では名田先生の後輩になります。世間は狭いですね。今後の活躍に期待しています。